

留萌ダム 来年の植樹が楽しみ 緑丘小学校の5年生がポット苗作りを体験



平成26年7月11日、留萌みなとライオンズクラブの協力のもと、市立緑丘小学校の5年生31名が来年に予定している植樹の準備作業を体験しました。

天候はすっきりしない曇り空でしたが、9種類(ヤチダモ、ハルニシ、十十カマド、エノヤマザクラ等)の苗床からポット苗を作成しました。

はじめに、昨年秋に採取した実生の育成状況を観察した後、専門家からポット苗の作り方を学び、ポット苗作りを行いました。作業は3種類の用土を丁寧に混ぜ合わせた後、ポットに炭を敷き詰めて苗を用土でしっかり固め、樹種の名札を取り付け育苗箱に並べました。

児童たちも、慣れてくると楽しみながら作業を進めることができ、あっという間に約500個のポット苗を作ることができました。このポット苗は来年、留萌ダムの広場に植樹を行い、「千バベリの森づくり」を体験してもらう予定です。

ポット苗作りの後は、留萌ダム周辺の生き物を観察したり、ダム監査廊の見学を行い、たくさんの貴重な経験をしました。

